

平成30（2018）年度

東京大学大学院農学生命科学研究科
獣医学博士課程学生募集要項

東京大学

平成30（2018）年度
東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学博士課程
学生募集要項（一般選抜・社会人特別選抜）

獣医学博士課程は、修業年限4年の博士課程である。

教育研究上の目的

本研究科は、農学の基盤を形成する諸科学に関する世界水準の教育、研究を進め、人類が抱える食料や環境をめぐる多様な課題に取り組む専門性豊かな人材を養成することを目的とする。

求める学生像

- ・農学生命科学が抱える食料や環境をめぐる多様で高度な課題に取り組む意志と能力を有する人
- ・世界に通用する第一級の専門知識の習得、研究能力の向上及び世界に対して研究成果を発信することに熱意をもって取り組む人

1. 出願資格

【一般選抜】

以下(1)～(8)のいずれかの要件を満たす者

- (1) 日本の大学における修業年限6年の獣医学又は薬学を履修する課程を卒業した者及び平成30（2018）年3月31日までに卒業見込みの者（注1）
- (2) 日本の大学における医学又は歯学を履修する課程を卒業した者及び平成30（2018）年3月31日までに卒業見込みの者（注1）
- (3) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学）を修了した者及び平成30（2018）年3月31日までに修了見込みの者（注2）
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程に限る。）を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び入学時まで授与される見込みの者（注2）
- (5) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣の指定した教育施設等を修了した者及び平成30（2018）年3月31日までに修了見込みの者（注3）
- (6) 外国において、学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）
- (7) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）
- (8) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成30（2018）年3月31日において24歳に達している者（注1）（注5）

【社会人特別選抜】

以下(1)～(8)のいずれかの要件を満たし、かつ出願時において、官公庁、学校、会社等に在職中であり、入学時以降においても在職の見込みである者

- (1) 日本の大学における修業年限6年の獣医学又は薬学を履修する課程を卒業した者（注1）
- (2) 日本の大学における医学又は歯学を履修する課程を卒業した者（注1）
- (3) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学）を修了した者（注2）
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（獣医学、医学、薬学又は歯学を履修する課程に限る。）を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（注2）
- (5) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者（注3）
- (6) 外国において、学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）
- (7) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）
- (8) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、平成30（2018）年3月31日において24歳に達している者（注1）（注5）

(注1) 上記(1)、(2)又は(8)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を示す。

(注2) 上記(3)又は(4)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

(注3) 上記(5)で文部科学大臣の指定した者は、以下の者を示す。

①旧大学令による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者

②防衛省設置法による防衛医科大学校を卒業した者

③修士課程又は専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者で大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

④大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は獣医学、医学、薬学又は歯学）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(注4) 出願資格(6)又は(7)により出願しようとする者は、平成29（2017）年5月23日（火）までに本研究科事務部（7(1)ウ）に問い合わせること。

(注5) ①出願資格(8)に該当する者とは、出願資格の(1)から(7)に該当しない者のうち、6年制の大学に相当する教育施設で獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程の卒業生（修了者）等で、個別の入学資格審査により、出願資格(1)又は(2)に掲げる大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者である。

②出願資格(8)で出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行うので、平成29（2017）年5月23日（火）までに本研究科事務部（7(1)ウ）に申し出て、その指示に従うこと。

③入学資格審査で出願資格(1)又は(2)に掲げる者と同等以上の学力があると認められた者について出願を受け付け、受験を許可する。

2. 選抜方法

(1) **【一般選抜】** 入学者の選抜は、筆記試験（外国語・専門科目）、口述試験（専門科目について行う。）、事前に提出する研究計画、出身学校の学業成績及び提出書類等による。

【社会人特別選抜】 入学者の選抜は、筆記試験（外国語・専門科目）、口述試験、出身学校の学業成績、事前に提出する研究計画及び提出書類等による。

(2) 外国人で、外国人出願者のための特別選抜を希望する者は、本研究科事務部（7(1)ウ）に問い合わせること。

3. 試験科目及び募集人員

専攻名	筆記試験科目		募集人員
	外国語	専門科目	
獣医学	英語 (TOEFL-ITP)	<p>下記のうちから2科目を選択し、願書に記入すること。 ただし1科目は第一志望の専門分野が指定する科目を必ず選択すること。</p> <p>生 理 学 繁 殖 学 生 化 学 公 衆 衛 生 学 解 剖 学 動 物 衛 生 学 遺 伝 学 内 科 学 免 疫 学 外 科 学 薬 理 学 臨 床 病 理 学 微 生 物 学 動 物 行 動 学 病 理 学 高 度 医 療 科 学 実 験 動 物 学 放 射 線 動 物 科 学</p>	13名

(注) 添付の「獣医学専攻のお問い合わせ先」に記載されている専攻ウェブサイトの情報も併せて参照すること。

TOEFL-ITPとは団体向けTOEFLプログラム。本研究科入学試験場でTOEFL-ITP (LEVEL 1) の試験を行う。TOEFL-ITPは、Listening Comprehension、Structure and Written Expression 及びReading Comprehensionから成る。

(1) 受入予定人員のうち若干名を社会人特別選抜により選抜する。

- (2) 試験の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合もある。

4. 試験期日及び場所（一般選抜・社会人特別選抜）

- (1) 筆記試験 平成29（2017）年8月17日（木）
(2) 口述試験 平成29（2017）年8月18日（金）
(3) 試験の場所、その他詳細は受験票の送付と併せて8月上旬に本人宛郵送する。

5. 合格者の発表及び入学手続（一般選抜・社会人特別選抜）

- (1) 合格者（入学許可内定者）の発表は、平成29（2017）年9月5日（火）午前10時東京大学農学部3号館学生サービスセンター内掲示板及び研究科ホームページ（<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>）で行う。電話による問い合わせには応じない。

なお、出願者には「合格者受験番号リスト」を送付する。

- (2) 入学許可通知は平成30（2018）年3月上旬本人宛に送付する。入学許可の通知を受けた者は、平成30（2018）年3月8日（木）から12日（月）〔土、日を除く〕の期間内に必要な入学手続（入学手続書類の提出及び入学料の納付）を行うこと。期間内に入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱うので注意すること。

- (3) 入学時に必要な経費（平成30（2018）年度予定額）
（日本政府（文部科学省）奨学金留学生に対しては徴収しない。）

- ①入学料 282,000円（予定額）
②授業料 前期分 260,400円（年額520,800円）（予定額）

上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

6. 出願期間（一般選抜・社会人特別選抜）

平成29（2017）年7月3日（月）から7月7日（金）まで

ただし、平成29（2017）年7月7日（金）までの消印があり、かつ7月11日（火）までに到着したもので受け付ける。

7. 出願手続

- (1) 願書受付（一般選抜・社会人特別選抜）

ア. 出願は郵送に限る。

イ. 郵送にあたっては、「提出書類等」を一括して本研究科所定の封筒に入れ、書留郵便とすること。

ウ. あて先 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科事務部（大学院学生担当）

電話 03-5841-5010

- (2) 提出書類等

【一般選抜】

ア. 入学願書 本研究科所定のものを用いること。

イ. 研究計画書 本研究科所定のものを用いること。

ウ. 成績証明書 学部（教養課程（編入学した者は、編入前の成績証明書）を含む。）及び修士課程（博

士課程の前期課程)の成績を証明するもの。

ただし、出願資格(6)、(7)又は(8)による出願者は、これに代えて次の書類を提出すること。

・成績証明書(学部(教養課程(編入学した者は、編入前の成績証明書)を含む。)の成績を証明するもの。)

なお、これ以外に、参考資料として本人の論文・報告書等の別刷、その他を提出してもよい。

※本学農学部の畜産獣医学科、獣医学科、あるいは獣医学専修を卒業した者及び卒業見込みの者、本研究科修士課程を修了した者及び修了見込みの者については、(ウ)は提出する必要はない。

エ. **写真2葉** 3カ月以内撮影の正面上半身脱帽のものを入学願書及び受験票の所定欄に貼ること。

オ. **返信用封筒2通** 出願者本人の宛名を記入し、372円分の切手を貼ること。

カ. **検定料 30,000円**

銀行振込もしくはコンビニエンスストア又はクレジットカードでの払込に限る。

いずれの場合においても、振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となるので留意すること。

なお、下記の者については、検定料は不要である。

①本学修士課程又は専門職学位課程を平成30(2018)年3月31日までに修了する見込みの者
(本学学部(修業年限6年)卒業の場合、検定料は必要となる)

②外国人出願者のうち、日本政府(文部科学省)奨学金留学生

(本学に在学中(研究生を含む。)の者以外は、日本政府(文部科学省)奨学金留学生である旨の証明書を提出すること。)

【銀行振込の場合】

所定の振込依頼書に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局不可)から振り込むこと(ATM、インターネット等での振り込みは行わないこと)。振込の際、振込金受取書(B票)及び検定料振込金受付証明書(C票)を受け取り、検定料振込金受付証明書(C票)を所定用紙に貼り付けて提出すること。

振込金受取書(B票)は領収書なので大切に保管すること。

*ゆうちょ銀行・郵便局、ATM、インターネット等での振り込みでは、「検定料振込金受付証明書」(C票)が発行されないので利用しないこと。

【コンビニエンスストア又はクレジットカードでの払込の場合】

コンビニエンスストアは、セブン-イレブン、サークルK、サンクス、ローソン、ファミリーマート、ミニストップに限る。

実際の払込に関する操作手順や注意事項については、別紙「東京大学大学院農学生命科学研究科コンビニエンスストア・クレジットカードでの検定料払込方法」を参照のうえ払い込むこと。出願に必要な収納証明書等は大切に扱うこと。

【社会人特別選抜】

a. 上記(ウ)を除いたもの。

b. **成績証明書** 学部(教養課程(編入学した者は、編入前の成績証明書)を含む。)の成績を証明するもの。

c. **卒業証明書**

d. 上記のほかに、本人の論文・報告書等の別刷を参考資料として提出してもよい。

- (3) 外国人は、このほかに次の書類を提出すること（一般選抜・社会人特別選抜）。
出身大学の指導教員又はこれに準ずる者による日本語の学力を表す証明書
ただし、日本の大学を卒業した者及び日本の大学院を修了した者についてはこれを免ずる。

8. 注意事項

- (1) 同一年度に本研究科内の一般選抜と社会人特別選抜の両方に出願することはできない。
- (2) 提出期日までに所要の書類が完備しない願書は受理しない。また、出願手続後は、書類の変更は認めず、また、検定料の払いもどしはしない。
- (3) 受験票及び試験の場所、その他詳細は、8月初旬に郵送する。8月8日（火）までに到着しない場合は、直ちに本研究科事務部（7(1)ウ）に連絡し、受験に必要な指示を受けること。
- (4) 官公庁、学校、会社等に在職のまま入学を希望する者は、在学期間中学業に専念させる旨の勤務先の長（任命権者又はこれに準ずる者）の承諾書（様式任意）を入学手続の際に提出すること。
- (5) 障害等のある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は平成29（2017）年5月23日（火）までに本研究科事務部（7(1)ウ）に申し出ること。
- (6) 外国人は、入学手続までに、「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において大学院入学に支障のない在留資格を有すること。
- (7) 出願書類の交付は、平成29（2017）年7月7日（金）午後2時までとする。
- (8) 入学手続後は、どのような事情があっても、入学料の払いもどしはしない。
- (9) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
- (10) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。
- (11) 入学願書における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがある。

平成29（2017）年4月

平成30（2018）年度東京大学大学院農学生命科学研究科
獣医学専攻 教員並びに専門分野一覧

願書の志望専門分野および専門科目はこの「教員並びに専門分野一覧」により記入すること。

専攻	所属部局	教員氏名	職名	専門分野	指定専門科目
獣医学	農学生命科学研究科	前多敬一郎	教授	獣医繁殖育種学	繁殖学
	"	松田二子	准教授	"	"
	"	九郎丸正道	教授	獣医解剖学	解剖学
	"	金井克晃	准教授	"	"
	"	西原真杉	教授	獣医生理学	生理学
	"	山内啓太郎	准教授	"	"
	"	掘 正敏	准教授	獣医薬理学	薬理学
	"	堀本泰介	教授	獣医微生物学	微生物学
	"	平山和宏	准教授	獣医公衆衛生学	公衆衛生学
	"	桑原正貴	教授	獣医衛生学	動物衛生学
	"	関澤信一	准教授	"	"
	"	中山裕之	教授	獣医病理学	病理学
	"	内田和幸	准教授	"	"
	"	辻本 元	教授	獣医内科学	内科学
	"	大野耕一	准教授	"	"
	"	西村亮平	教授	獣医外科学	外科学
	"	中川貴之	准教授	"	"
	"	久和 茂	教授	実験動物学	実験動物学
	"	角田 茂	准教授	"	"
	"	松木直章	教授	獣医臨床病理学	臨床病理学
	"	米澤智洋	准教授	"	"
	"	芳賀 猛	准教授	感染制御学	微生物学
	"	松本芳嗣	教授	応用免疫学	免疫学
	"	後藤康之	准教授	"	"
	"	内藤邦彦	教授	応用遺伝学	遺伝学
	"	杉浦幸二	准教授	"	"
	"	田中 智	教授	細胞生化学	生化学
	"	武内ゆかり	教授	獣医動物行動学	動物行動学
	"	望月 学	教授	高度医療科学	高度医療科学
	"	杉浦勝明	教授	国際動物資源科学	※公衆衛生学
"	松本安喜	准教授	"	※免疫学	
"	関崎 勉	教授	食品病原微生物学	微生物学	
"	村田幸久	准教授	放射線動物科学	放射線動物科学	
医科学研究所		甲斐知恵子	教授	高病原性感染症学	微生物学

注) ※については、志望する教員にあわせて願書の専門科目欄に記入すること。ただし、同じ専門分野を2つ以上志望することはできないので、注意すること。

平成30（2018）年度東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医学博士課程学生募集要項 補足説明

以下は、平成30(2018)年度東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学博士課程学生募集要項を補足するものである。提出書類の作成及び受験にあたり必ず参照すること。

1. 出願資格

- (1) 社会人特別選抜による入学者は、入学後も在職していることが必要である。入学後に離職予定の者は、一般選抜に出願すること。(次の場合は、社会人特別選抜の対象とはしない：入学後に休職する場合、アルバイトや非常勤として雇用されている場合、フリーランスとして働く場合、転職予定で入学後の職が確定していない場合など。)
- (2) その他出願資格について、不明な点がある場合は事前に大学院学生担当まで問い合わせること。

2. 出願書類提出上の注意

- (1) 入学願書について
 - ①一般選抜と社会人特別選抜は様式が異なるので、注意すること。
 - ②入学願書については、裏面の履歴事項も含めて※以外のすべての欄を記入すること。未記入の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ③志望専門分野は、「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ必ず異なる専門分野を第3希望まで記入すること。同じ専門分野を2つ以上記入することはできない。なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じる場合もある。変更が生じた場合は研究科ホームページで発表するので、出願前に研究科ホームページを確認すること。
 - ④試験科目欄に選択する科目名を必ず記入すること。
 - ⑤書類受信場所欄は、現住所以外への送付を希望する場合のみ記入すること。
- (2) 受験票について
 - ①受験票の志望専攻・志望専門分野・専門科目欄は、必ず入学願書記載のものと一致させること。異なる専攻、分野、科目等を記入した場合及び未記入の場合は入学願書記載のものとする。
 - ②写真は、入学願書に貼付したものと同一写真を使用すること。
- (3) 証明書について
 - ①証明書等は、発行後3カ月以内のものを提出すること。
 - ②編入学等をしている場合は、編入学前の成績等のわかる証明書も必ず提出すること。
 - ③日本語または英語以外の言語による証明書は、原本に加え日本語訳を添付すること。
- (4) 外国人出願者への注意
 - ①外国人は、入学願書の国籍欄に、国籍を記入すること。
 - ②日本語の学力証明書は、特に決められた様式はないため証明機関で作成してもらうこと。

3. 筆記試験

本研究科では研究科共通の外国語試験として、TOEFL-ITP（レベル1）を採用している。TOEFL-ITPは、受験生が同一の試験場で同じ時間帯に受験するもので、Listening Comprehension：50問、Structure and Written Expression：40問、Reading Comprehension：50問に分かれており、約2時間、

140問のマークシート方式の試験である。

4. 合否決定について

合否は、筆記試験、口述試験、提出書類等に基づき総合的判断のうえ決定される。ただし、著しく評価の低い項目があった場合は不合格となる場合がある。

5. その他

- (1) 過去問題は、本研究科学生サービスセンターにて閲覧することができる。
- (2) 出願にあたり不明な点は、予め専攻問合せ先または大学院学生担当まで問い合わせること。

◇ 獣医学専攻のお問い合わせ先 ◇

平成29(2017)年4月

専攻	担当	連絡先
獣医学	(教授) 西村亮平	電話： 03(5841)8458 E-mail：arn@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp URL：http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/

獣医学博士志願者及び合格者数

専攻名	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
獣医学	16 (0)	14	14 (0)	13	14 (0)	11	21 (0)	15	18 (0)	16

※()は外国人学生で内数

※外国人特別選抜の人数は除く。